

能代市種土地改良区

受益面積 101ha

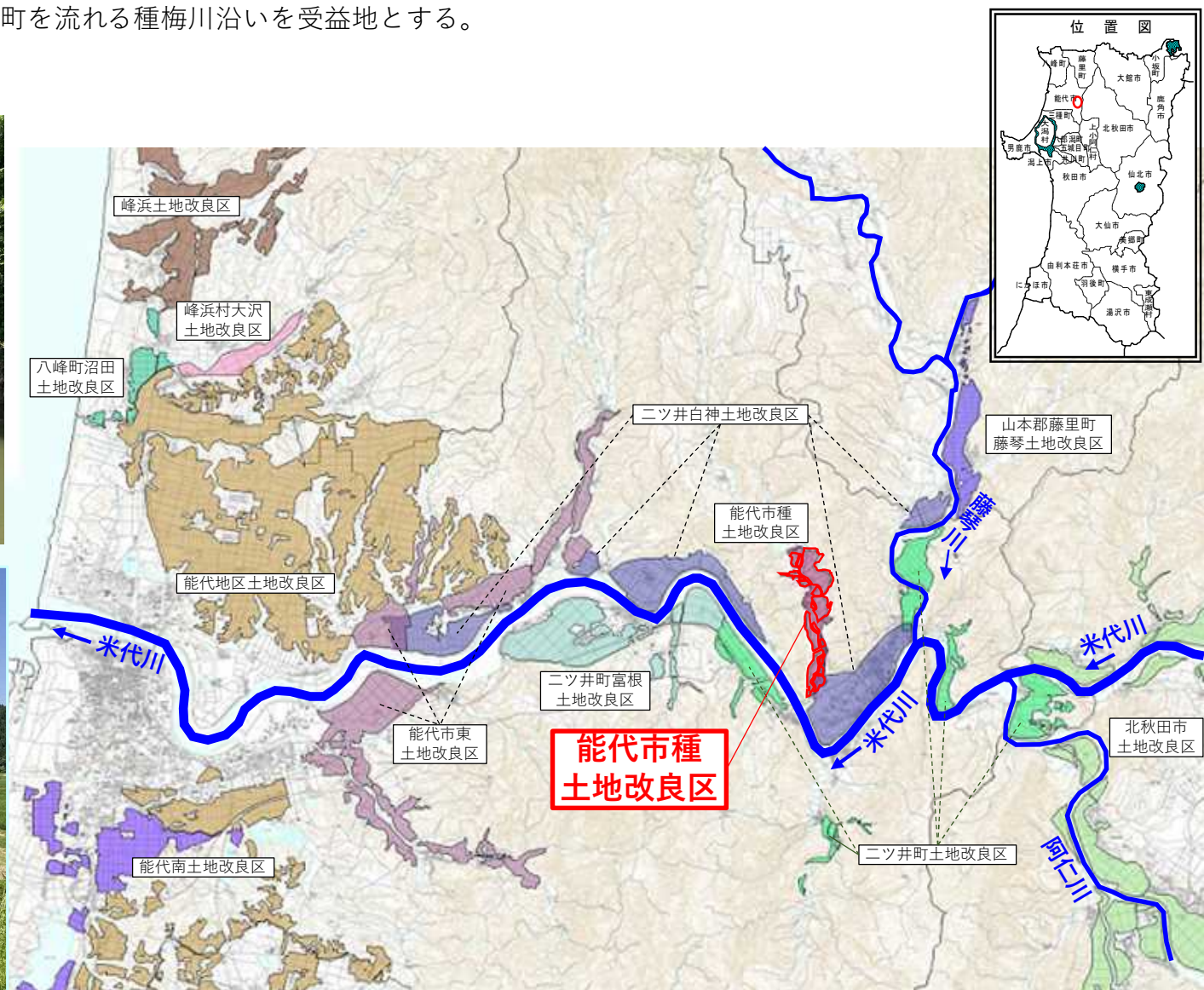
■ 能代市種土地改良区は、能代市の旧二ツ井町を流れる種梅川沿いを受益地とする。



谷地頭首工（上流から下流を望む）

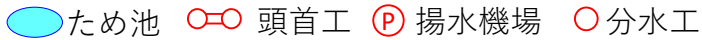


種揚水機場



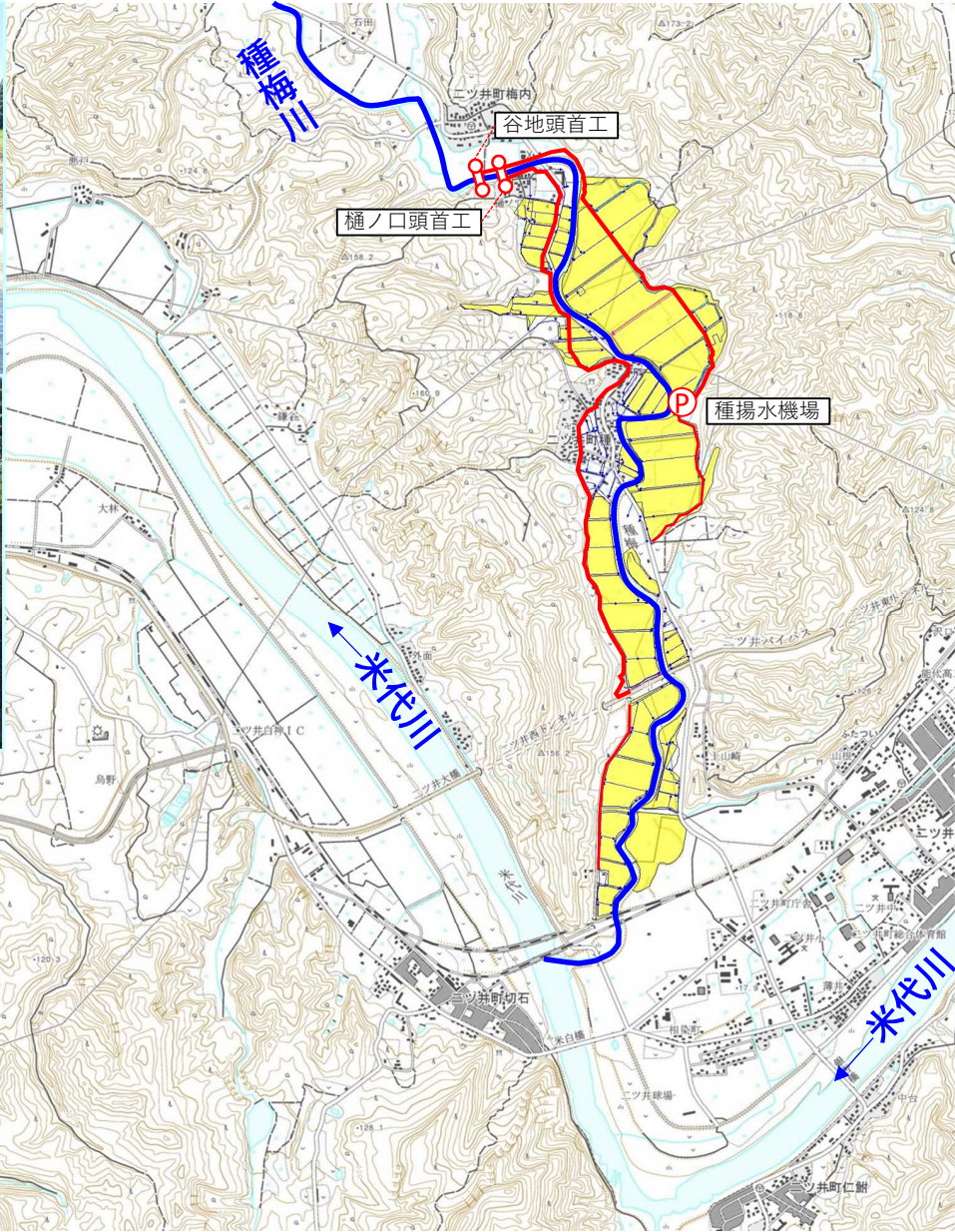
【内 容】

- 農業水利システム
- 施設の維持保全
- ほ場整備

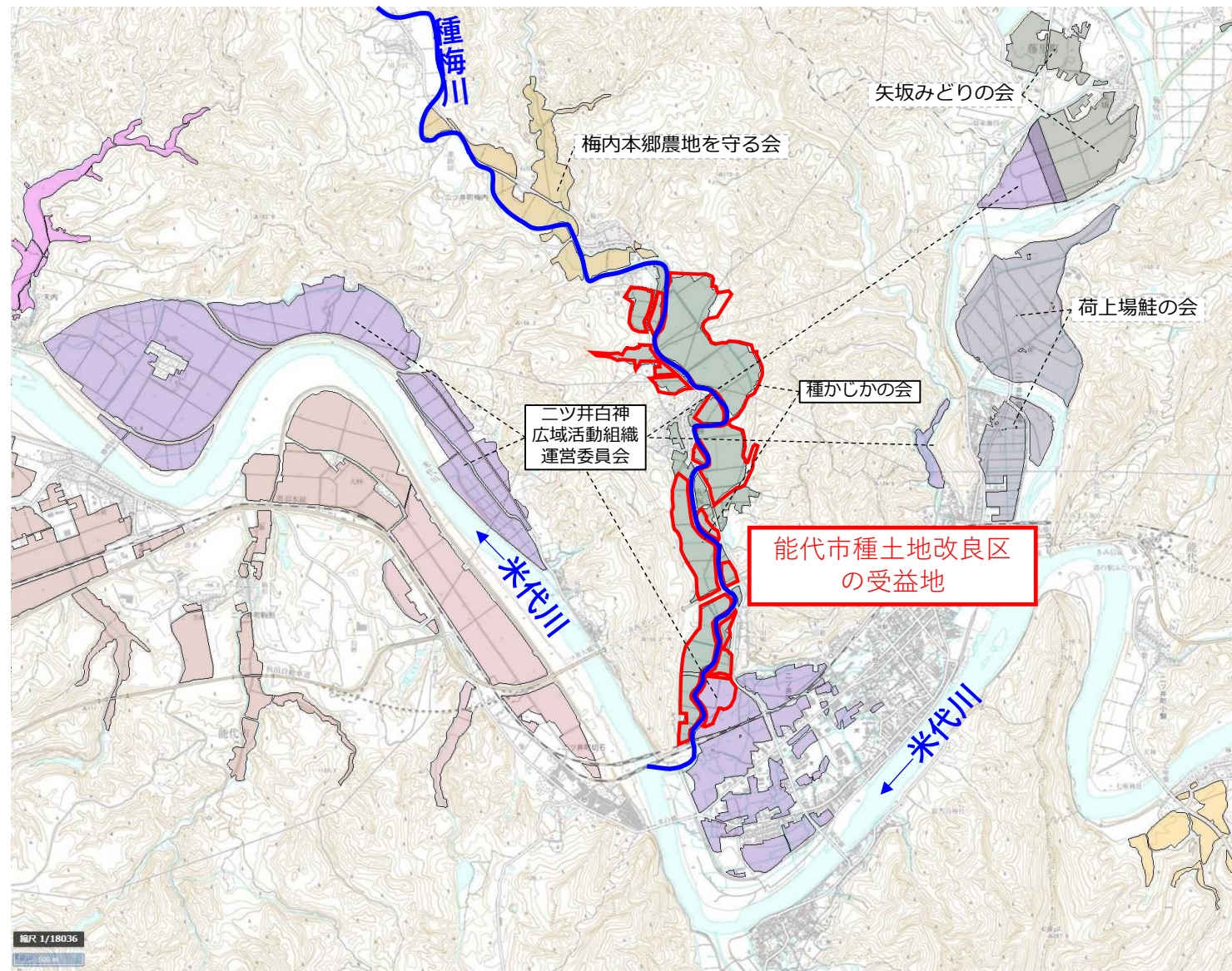
作 成	秋田県 農業農村整備等技術検討委員会 秋田県山本地域振興局農村整備課
協 力	・ 能代市種土地改良区 ・ 能代市 ・ 秋田県土地改良事業団体連合会
作成経緯	ver. 1.0 令和 7 年 3 月
基本凡例	  ※ 資料作成の都合上、必ずしもこれらのとおりの表記となっていない場合がある
出 典	・ 秋田県水土里情報システムのレイヤを使用したものは次のとおり 地形図：「測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R6JHs 74-GISMAP59536号」 航空写真：「© NTT InfraNet, JAXA」 衛星写真：「© NTT InfraNet, Maxar Technologies.」 ・ その他土地改良区提供資料など
備 考	本資料は、秋田県の農業を支える基盤であり、地域資源でもある農業水利施設について、土地改良区毎にその構成、歴史、維持管理等の概略を示し、土地改良区の組合員のみならず地域住民の皆様に対し広く周知するものです。 これにより、各地域の農業水利施設を保全管理することの重要性について理解を深めていただき、農業水利施設の持続的な機能発揮と秋田県の農業の発展の一助となることを目指しています。 本資料については、現地調査に加え、水土里情報システム内の資料、過去に実施した事業の資料、土地改良区からの提供資料、土地改良区からの聞き取りなどをベースに作成していることから、時点が古い情報や現状と比較し正確ではない情報が含まれていることがあります。このため、本資料を閲覧される方に置かれましては、このことを予め御了知いただくとともに、本資料を利用すること等により生じるトラブルや損害等については、秋田県ではその責任を負いかねますので、予め了承ください。

農業水利システム 主として頭首工から開水路を通じ受益地に送水する伝統的な農業水利システム

- 頭首工により取水し、開水路により送水するオーソドックスな農業水利システム。
- 左岸側の中流域に対しては、種揚水機場により用水供給が行われる。



- 管内の多面活動組織はほぼ1組織に統合されている。土地改良区は、このうち事務受託。
- 共同利用までの活動を実施。



- 管内は平成中期の「種地区」によりほぼ網羅されている。
- 近年の「種柳田地区」、「二ツ井地区」において整備済地区の周辺地区においても区画整理が進んでいる。

